



広報

平成23年(2011年)

1月1日発行 No.72



笑顔満載

知ってる人、いますか？

広報紙は皆さまと繋がっています！

新年あけましておめでとうございます



- 年頭のあいさつ 2
- あなたの声が必要です 3~4
- 市政ひろば 5
- お知らせ 6~9
- 情報瓦ばん 10~11
- まなびの扉 12~13
- いきいき健康生活 14~15
- 心のかけはし 16~17
- まちかどトピックス 18~19
- イベント案内、郡史の拾い読み 20

南あわじ市長 中田勝久



市民の皆様、新年あけましておめでとうございます。輝かしい新春を健やかに迎えることと心よりお慶び申し上げます。日頃は、市政運営に對して深いご理解とご協力を賜り、衷心より厚くお礼申し上げます。

昨年は新庁舎建設につきまして、多種多様な角度から熟慮検討し建設推進を決断させていただきました。議会でも建設に向けて適切な判断をいただきました。今後も、市民の皆様のご意見を真摯に受け止め、議会と協議を重ねながら中長期的視野に立った市政運営に努めてまいります。

さて、合併後一貫して少子対策、防災対策、行財政改革等を行ってまいりました。少子化対策では、保育料第2子以降無料化や子ども達の医療費減免、新婚世帯家賃補助、縁結び事業などにより、出生数の減少にやっとな歯止めがかかってまいりました。人口減少局面を少しでも鈍化させるため、引き続き努力してまいります。

防災対策では、小中学校耐震化100%達成に併せて、保育所耐震化にも着手することができました。また、ケーブルテレビの整備により、屋内外の告知・監視システムの構築とともにデジタル化への対応もできました。

新年あけましておめでとうございませう。新しい年をご健健で希望をもってお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。南あわじ市議会を代表して新年のごあいさつを申し上げます。

昨年11月24日に行われました役職改選により、議会の構成が変わりました。気持ちを引き締め、市民の皆さまの負託に応えるため、日々努力してまいります。

さて、国は円高、デフレ対応として5兆円規模の予算の追加補正を行い、雇用を始めとする緊急総合経済対策を進めており、今後の効果を期待するところではありますが、新たにTPPに対する議論が浮上してあります。とりわけ南あわじ市では、地場産業など地域経済の低迷も加わり一段と厳しい状況であります。

このような市内産業の低迷や市の財政状況に鑑み、議会としまして、一昨年の議員定数の削減に加え、昨年12月定例議会で議員報酬1割カットを断行したところでもあります。そして、二元代表制の一翼を担う議会として、監視・評価機能の充実のもと、市民の多様なニーズに応えるため、広範かつ高度な対応が強く求められています。



南あわじ市議会議長 阿部 計一

昨年11月、議会として新たな取り組み「議会報告会」を市内5会場で計画し、各地域に出向き市民の皆さまの生の声を拝聴しました。自治会など多くの各種団体役員のお世話もいただき延べ370人の参加を得、多くの貴重な意見・提言を頂き、誠にありがとうございました。意見・提言は、議会に関するもののほか市の施策についても多く出され、これら今後の議会活動に活かしていきたいと考えております。

今後の議会運営においては、市民の皆さまにより身近で、開かれた議会をめざし、言論の府として真摯な態度で、執行部と議会が緊張感をもって臨み、議論を深めながら、市民生活の向上やまちづくりが展開できるよう精一杯取り組んでまいります。どうか、今年もより一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、市民の皆さまのご健康とご多幸を祈念して新年のごあいさつとさせていただきます。

広報南あわじ あなたの声が必要です

皆さまは広報南あわじをどのように利用されていますか？市政の様子やイベント情報を得ようとする人、人口の動きや子育ての情報を得ようとする人などさまざまだと思います。広報南あわじを手にとってどのように読まれているのか、どう感じているのかを広報クイズ(17頁参照)にご応募くださった人たちを中心に、街の声をうかがってみました。

◀谷間秀樹さんと妻・さち子さん
朝6時に届くとすぐに広報を見ている。9月号の二人合わせて190歳のおじいさん・おばあさんの写真が気に入っています。私たち夫婦もあやかりたいと思います。



▶土井桂子さん
黒牛を飼っている土井さんは一昨年10月号の牛の表紙がお気に入り、同業者が載っていると自分のことのようにうれしいです。またいつも楽しいイベント情報に心踊らされており、情報瓦ばんは隅々までチェック。広報は私の心の支えになっています。



▲山上達朗さん
市政の情報やお知らせをじっくり読んでいます。よく企画、研究された記事を読むのは楽しいし社会勉強にもなります。また広報クイズは頭の体操になるので、いつも楽しみにしています。



▲馬部節子さん
仕事の関係上、外に出ることが少ないので、広報は身近な情報を得る貴重な情報源になっています。まちかどピクソの「おめでとう」の欄で市内の頑張っている人を見ると自分も励みになります。



こんな記事が読みたいです…

- ・市職員がどういった業務を行っているのかを紹介すれば、より市役所が身近に感じます (40代・女性)
- ・淡路に昔から伝わる伝統の言葉「方言」を紹介・解説するコーナーがほしいです (30代・男性)
- ・公民館活動を広報で順番で紹介してほしいです。講座の内容や雰囲気を知りたいです (40代・女性)
- ・市内のキラリと輝く人のインタビューコーナーを作してほしいです (50代・男性)
- ・市内でも知らない飲食店があるので、グルメ店を載せてほしいです。割引券もあればいいですね (60代・女性)
- ・7月号の特集・淡路国道マツ並木の記事のように、古い写真をもっと出せる企画をしてほしい (60代・男性)
- ・市民の意見や困り事を掲載して、それに市の担当の人が答えるようなコーナーがほしいです (30代・女性)
- ・図書館の新着本を知りたいので一覧表にして載せていただければ利用しやすいです (30代・女性)

人権尊重のまちづくりを指して、市と南あわじ市人権教育研究協議会（南人教）で



▲受賞作品を披露する園生志成さん

は12月5日、人権フェスティバルを三原公民館で開催しました。同フェスティバルでは、今年募集していた人権作文の優秀作品121点を表彰。入賞作品の中から、代表者ら7人が作文を読み上げました。南人教の仲野壽志会長は読み上げられたそれぞれの作品を講評しました。

表彰式後には、今村克彦先生と関西京都今村組によるダンスが披露され、会場は熱気に包まれました。

人権フェスティバル2010

人権作文優秀作品を表彰

鹿兒島県指宿市で12月4日、アジア国際子ども映画祭が開催されました。「子どもの心の中に内視鏡を入れよう」というテーマで



▲来年も出場すると意気込む出場者たち

始まった同映画祭は第4回目。今年から日本や中国、韓国、ベトナムなど11か国とその周辺地域の子どものたちが集まり、入賞作品の上映及び表彰式が行われました。

8月に開催した南あわじ市大会で優秀賞を受賞した、大笹湊貴さんと達也さんの「妹の一日」は、奨励賞に選ばれました。

映画祭を通じて国境を越えた交流もできる全国大会が、いよいよ本年12月、南あわじ市で開催されます。

アジア国際子ども映画祭

消防団へ協力

消防団員の約7割が、被用者という状況の中で、淡路地区消防協議会では、昨年度より勤務時間中の消防団活動に配慮している事業所を「消防団協力事業所」として認定しています。

洲本市文化体育館で12月8日伝達式が行われ、淡路島酪農農業協同組合や理研化学工業(株)淡路工場、(株)南兵庫クボタが認定されました。

今後、事業所の協力により地域防災体制の一層の充実が図られます。

北海道牛導入に補助金



▲北海道から到着した今年度第1弾の導入牛(11月26日、淡路島牧場)

市は今年度から、淡路島酪農協同組合が毎年実施している

る北海道牛導入に対して市内酪農家への補助金を交付する取組みを開始しました。購入農家への補助金は、1頭あたり3万円(年間30頭限定)。1農家2頭までを対象としています。

全国に誇る「淡路島牛乳」を支える市内での乳牛の飼養戸数と頭数は、21年度で188戸、5329頭ですが、年々減少傾向にあります。そのため優良な後継牛を育成し、良質の生乳を確保することを目的に北海道から牛を購入する農家を酪農振興の観点から支援するものです。

11月26日には、今年度第1弾となる北海道からの導入牛30頭が淡路島牧場に到着して披露され、購入農家へ搬送されました。

ふるさと納税

ご寄附ありがとうございました。

ふるさと南あわじ応援寄附金

寄附状況の公表 (12月16日現在)

区分	件数	金額
南あわじ市内	341件	46,592,219円
市外(島内)	47件	5,871,000円
市外(島外)	213件	27,719,940円
合計	601件	80,183,159円

詳細は市のホームページに掲載しています

南あわじ市議会

南あわじ市議会は、11月24日に開かれた市議会定例会において正副議長選挙を行い、阿部計一議員が議長に、森上祐治議員が副議長に当選し、就任しました。



▲中川ひろみさん(中央)
子どもの健診がいつだったかとか、忘れていない制度がないかとかという風に利用しています。地域のことがちゃんと載っている身近な広報かなと思います。いつもは目につくところに置いてありますよ。4月号のイングランドの丘の入場券、利用させていただきました。



▲門田照子さん
知っている人が載るので毎月が楽しみです。11月号は出身地の福良の祭りや商店が載っていて、写真や文章をじっくり読みました。これからも老人の活気あふれる姿や子どもの笑顔あふれる写真などを載せてほしいです。地域密着型の貴重な情報紙ですね。

広報読者の声



▲藤平美左子さん(上段左)、糸山祐子さん(上段中央)、前山直美さん(上段右)
結婚や出産の記事にはまず目を通します。表紙の写真はいつも笑顔でほのぼのしていて、すごくいいですね。イベント案内や募集記事をよく見えています。お店の紹介なども広報でしてもらえたらと思います。



▲赤穂芳宏さんと妻・恵美さん
12月号の『障害者の就労を支える』の記事は抜群によかった。同じ地域に生活する障害者にスポットを当て、これから生きていく上で本人はもとより、その家族にも希望を与える企画だったと思いました。今後とも福祉の観点からの企画を望みます。また、広報には、市民一人ひとりの声なき声に光を当てる紙面であってほしいと思います。



その他のご意見

- ・もう少しカラーのページを増やしてほしいです。そのほうが見やすくなると思います(10代・男性)
- ・イベントの結果報告記事が多く感じます。事前情報の掲載がもっとたくさんほしいです(40代・女性)
- ・イベント内容や申込方法の詳細は、もう少し細かく載せる必要があると思います(30代・女性)
- ・出来事だけでなく個人にもスポットを当ててほしい。最近の表紙の異業種の紹介は良いですね(50代・男性)
- ・心のかけはしの「出生」の欄で、赤ちゃんを産んだのは母親なので母親の名前を記載しては？(60代・女性)
- ・お知らせで福祉や税の制度が掲載される事がありますが、行政用語が多くもう少しわかりやすく書いていただければ、誰が見ても身近なものとして広報を捉えることができると思います(20代・女性)

広報紙について今後も皆さまの意見をお聞かせください

広報南あわじでは広報クイズ(今号では17頁)にご応募いただくことで、広報紙に対する意見や感想をお聞きしています。今後も皆さまの意見をできるだけ紙面に反映していきたいと考えています。また私たち編集者もお便りを編集の励みにさせていただいています。これからも紙面を皆さまの笑顔で埋め尽くしていきたいと考えています。広報南あわじを今後ともよろしくお願いいたします。



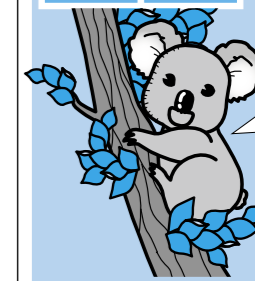
広報南あわじは毎月1日発行し、新聞折込で市内に配布しています。新聞を取っていない人には、配送サービスを行っています。①市内在住の人=無料②市外在住の人=有料。費用は年1,000円。
※すでに無料送付を受けている人で、送付が不要になった人は情報課(☎43-5003)までご連絡をお願いします。

臨時職員の募集

職種	幼稚園教諭(若干名)	保育所調理員(若干名)	医療事務員(1人)	保育所調理員(若干名)
業務内容	幼稚園児の保育・指導	調理業務	医療事務	調理業務
応募要件	①幼稚園教諭免許 ②普通自動車運転免許	調理師免許	医療事務資格者もしくは 医療事務経験者	調理師免許
雇用期間	4月1日～平成24年3月31日(更新有)			4月1日～9月30日(更新有)
賃金	月額152,800円 (交通費別途支給) ※各種保険あり	月額146,700円 (交通費別途支給) ※各種保険あり	月額149,800円 (交通費別途支給) ※各種保険あり	時給900円 (交通費別途支給) ※労災保険あり
勤務時間	8:30～17:00(平日)	8:30～17:00(平日)	8:30～17:15(平日)	9:00～12:00(平日)
勤務場所	南あわじ市立幼稚園	市内の公立保育所(園)	沼島診療所	市内の公立保育所(園)
問合せ・申込み先	教育総務課(湊90-1) ☎37-3017	福祉課(広田広田1064) ☎44-3002	保険課(広田広田1064) ☎44-3003 沼島診療所(沼島2368-1) ☎57-0030	福祉課(広田広田1064) ☎44-3002

・**申込締切** 幼稚園教諭=1月21日(金)必着、保育所調理員=1月17日(月)必着、医療事務員=1月21日(金)必着
 ・**選考方法** 面接試験等
 ・**申込方法** 市販の履歴書に資格証明書の写しを添付し、郵送または持参

お知らせ



市内局番を確かめておかけください

南あわじ市役所
総合窓口センター
緑 庁舎 ☎44-3001
西淡庁舎 ☎37-3011
三原庁舎 ☎43-5021
南淡庁舎 ☎50-3031

【中央庁舎】
議会事務局 ☎43-5005
市長公室 ☎43-5002
総務部
総務課 ☎43-5001
防災課 ☎43-5006
情報課 ☎43-5003
さんさんネット ☎43-2345
選挙管理委員会事務局 ☎43-5004

【緑庁舎】
健康福祉部
福祉課 ☎44-3002
長寿福祉課 ☎44-3005
保険課 ☎44-3003
健康課 ☎44-3004
少子対策課 ☎44-3040
【西淡庁舎】
産業振興部
商工観光課 ☎37-3012
企業誘致課 ☎37-3046
水産振興課 ☎37-3013
都市整備部
管理課 ☎37-3014
建設課 ☎37-3015
都市計画課 ☎37-3016
教育委員会(教育部)
教育総務課 ☎37-3017
学校教育課 ☎37-3018
人権教育課 ☎37-3019
生涯学習文化振興課 ☎37-3020

【三原庁舎】
市民生活部
市民課 ☎43-5023
税務課 ☎43-5022
収納課 ☎43-5034
生活環境課 ☎43-5024
農業振興部
農林振興課 ☎43-5025
農地整備課 ☎43-5026
地籍調査課 ☎43-5027
農業共済課 ☎42-6210
農業委員会事務局 ☎43-5029
【南淡庁舎】
財務部
財政課 ☎50-3033
管財課 ☎50-3034
下水道部
企業経営課 ☎50-3036
下水道課 ☎50-3039
下水道加入促進課 ☎50-3041
会計課 ☎50-3040
監査委員事務局 ☎50-3050

市営分譲宅地の販売

次の分譲宅地の販売を行っています。残りわずかとなりそうです。
 お気軽にお電話ください。
 随時、現地をご案内します。
 ④企業誘致課 ☎37・3046

▼松帆西路団地

区画数	5区画(約209~236㎡)
販売価格	587~649万円
単価(㎡)	27,500~28,500円

松帆西路団地平面図

▼みどりが丘団地

区画数	3区画(約152~218㎡)
販売価格	498~863万円
単価(㎡)	32,700~44,600円

みどりが丘団地平面図

民生委員・児童委員の改選

民生委員・児童委員は、12月1日より、新たに160人が、区域担当となりますので、相談される際

はご確認ください。
 ※再任により、交代していない区域もあります
 福祉課 ☎44・3002

らんらんバス運賃助成(高齢者障害者)

1月から高齢者・障害者の方々への福祉施策として、らんらんバス運賃助成による支援を行います。

対象者 市内在住で75歳以上の者、または障害者手帳をお持ちの人(※)

※車内で、75歳以上の人は「後高齢者医療被保険者証」を、障害のある人は「身体障害者手帳」または「療育手帳」を運転手に提示いただくこととなります

市長公室 ☎43・5002

農業委員会委員選挙人名簿登録申請書

農業委員会委員選挙人名簿は、毎年1月1日現在で調製し、3月31日の確定後1年間、農業委員会委員選挙に使われます。選挙権と被選挙権を得るには、次の要件を全て満たす人が申請書を提出する必要があります。

- 1 市内に住所がある人
- 2 年齢が満20歳以上(23年3月31日現在)の人
- 3 10a以上の農地の耕作者

もしくは、その同居親族または配偶者で耕作日数が年間60日以上の人

提出先 農会長(灘地区のみ自治会長)

提出期限 1月10日(月)

※市役所への提出期限です。農会長へは早めにご提出ください。

選挙管理委員会 ☎43・5004、農業委員会事務局 ☎43・5029

ビニールハウス設置の際の届出

農地に農業用ハウス(ビニールハウス等)を設置する場合、敷地面積が200㎡以上で、届出が必要になりました。

農地
 ビニールハウス
 ビニールハウス
 通路・作業場など

▲ハウスを含め通路、作業場などの面積が200㎡以上で届出が必要

市県民税4期

納期限は **1月31日(月)**

納税は口座振替が便利です。
 納税課 ☎43・5022
 収納課 ☎43・5034

償却資産の申告

申告期限 **1月31日(月)**

固定資産税の対象となる償却資産をお持ちの人は、申告が必要です。
 納税課 ☎43・5022

確定申告について(洲本税務署)

平成21年分の確定申告をうかがいが送付されます。22年分の確定申告も、電子申告用パソコンを用いて申告された人には、確定申告書等の用紙の送付に代えて、「確定申告のお知らせ」という

うかがいが送付されます。22年分の確定申告も、電子申告または各相談会場備え付けのパソコンを利用した申告をお願いします。

洲本税務署 ☎24・1212

みなさんのお役に立ちます

○植木剪定 ○大工・左官仕事 ○農作業 ○除草・草刈 ○軽作業
 ○施設管理 ○清掃 ○毛筆筆耕 ○家事手伝い(掃除・洗濯・食事支度) など

お気軽にお電話下さい **どんな仕事でもご相談下さい**

南あわじ市シルバー人材センター

広田事業所 TEL / 0799-45-0012
 福良事業所 TEL / 0799-52-0070
 西淡窓口 TEL / 0799-36-2083

〒656-0478 南あわじ市市福永358-1(三原庁舎内)
 TEL / 0799-42-5339 FAX / 0799-42-6044

廃食用油回収日

回収日 **1月4日(火)**

生活環境課 ☎43・5024

成人式

日時 **1月9日(日)**
 午後1時30分
 場所 文化体育館

対象 平成22年4月2日～平成23年4月1日生まれの人
 ※市内に住所がない人も参加できます

◆**先進地視察(兵庫県小野市)**
 日程 **1月10日(月)**
対象 2012年成人式実行委員希望者
 生涯学習文化振興課 ☎37・3020

大会結果

(敬称略)



○数字が順位。関係分のみ掲載
◆ミスノ杯淡路島ソフトテニス大会

▽1月14日、サントピアアリーナ(ニスコート) 女子1部①西田輝美・生子路代(淡路クラブ) ②柏木陽子 岡知実(淡路クラブ)

◆全日本グラスコートベテランズテニス選手権大会

▽1月15日、グラスコート佐賀テニスクラブ ヲダブルス③印部泰男・印部俊雄

◆兵庫県肢体障害者福祉協議会グラウンドゴルフ大会

▽1月18日、加西市民グラウンド) ①安田善幸(北阿万)

◆西日本協会対抗ベタテ選手権大会

▽1月21日、宝塚市立スポーツセンター) ①福岡澤(緑)、福岡緩(緑)▽努力賞②小畑多希(緑)、下鶴響(緑)(少年中学年の部)▽努力賞③古田竜也(南淡)、高田大地(南淡)(少年高学年の部)▽努力賞④井上翔貴(南淡)、松永元太(南淡)(中・高二一般の部)▽優秀賞⑤宮本和季(緑)、端串一(緑)(団体演舞)▽最優秀賞⑥淡路支部D▽努力賞⑦淡路支部A▽努力賞⑧淡路支部A(単独演舞)少年の部)▽優秀賞⑨高田大地(南淡)(中

◆B&G会長杯少林寺拳法淡路大会

▽1月28日、B&G海洋センター(武道館)▽組演舞(少年低学年の部)▽努力賞①福岡澤(緑)、福岡緩(緑)▽努力賞②小畑多希(緑)、下鶴響(緑)(少年中学年の部)▽努力賞③古田竜也(南淡)、高田大地(南淡)(少年高学年の部)▽努力賞④井上翔貴(南淡)、松永元太(南淡)(中・高二一般の部)▽優秀賞⑤宮本和季(緑)、端串一(緑)(団体演舞)▽最優秀賞⑥淡路支部D▽努力賞⑦淡路支部A▽努力賞⑧淡路支部A(単独演舞)少年の部)▽優秀賞⑨高田大地(南淡)(中

◆SC21ひよこ全県スポーツ大会

▽12月5日、三原健康広場) ①VOIC E②西淡ブルーマリ③賀集ひまわり③北阿万

下水道区域、「広田」で拡大

区域の拡大
12月21日から広田市場・堂丸の各一部で下水道が使用可能になりました。
早期接続に奨励金
▽下水道の供用開始1年以内に排水設備工事を
行い、公共ますすにすぎ込みをした人は、3万240円
▽供用開始1年以上2年以内の場合、1万5120円
▽下水道加入促進課
☎50・3041

20歳になったら国民年金

国民年金は、老後の所得保障だけでなく、生活の安定のために前もって保険料を出し合いお互いを支え合う制度です。加入の届出は学生でも必要です。届出や保険料の納め忘れがあると年金が受けられないこともありますので、必ず手続きしましょう。

※納付が困難な場合は、「学生納付特例」「若年者納付猶予」など保険料の支払いを猶予する制度があります。

年金相談 要予約先着36人
日時 2月4日(金)
午前11時～午後3時
場所 南淡公民館
☎市民課 43・5023

米の出荷時には注意を

平成22年10月から米トレーサビリティ法がスタートし、米穀等の取引等の記録の作成・保存及び産地情報等の伝達(本年7月1日施行)が義務化となります。これは産地偽装や食品に関する問題が発生した場合に流通ルートの特定に活用されるなど、食品の安全を守る制度です。米の出荷の際は、出荷伝票を3年間保存してください。用途限定米穀も対象
農林振興課 ☎43・5025

農地の賃借料

市では賃借料の目安として、21年12月～22年11月に締結(公告)された賃借料水準(10aあたり)を公表します。
※「表作のみ」は、20年12月～22年11月のデータを使用しています
農地委員会 ☎43・5029

区分	平均額	最低額	最高額	データ数	地目
表裏作	11,300円	3,800円	20,000円	539	田
表作のみ	7,700円	5,000円	13,000円	13	田
裏作のみ	7,700円	2,900円	13,000円	56	田

- データ数は、集計に用いた筆数です
- 物納件数は含みません。金額を指定して、支払い方法を物納する場合は含みます
- 水準を算出するため、全賃借料データの平均値±70%を超えるものを除いています
- 10円単位は四捨五入しています

最大160万円の補助! わが家の耐震改修、考えてみませんか?

国と県及び市では、住宅の耐震化を支援するため「住宅の診断～改修」までの費用に補助金を支給しています。

1簡易耐震診断(木造戸建住宅=3,000円、非木造=6,000円) 2耐震改修計画策定費補助(3分の2以内、最大20万円/戸) 3耐震改修工事費補助(県)①4分の1以内(最大60万円/戸)②23年度までは4分の1以内(最大20万円/戸)※居室耐震型(シェルター方式)工事可能③22年度限り国から最大30万円/戸を補助金に加算 4耐震改修工事費補助(市)耐震改修工事額により20万円～30万円/戸

対象:昭和56年5月31日以前に着工した住宅

市都市計画課 ☎37-3016
県建築指導課 ☎078-362-4340

所得税	固定資産税
工事に係る税額控除対象金額(上限200万円)の10%をその年の所得税額から控除	改修した住宅の固定資産税額(120㎡相当部分まで)を一定額減額

1簡易耐震診断 費用=3,000円(木造戸建の場合)
評価:0.7未満(木造)
Is値:0.8未満(非木造)

2耐震改修計画策定 2/3の費用を補助
上限 戸建住宅:20万円
共同住宅:12万円/戸
※予算に限りがあります

3耐震改修工事 県から1/4の費用を補助
上限 戸建住宅:60万円
共同住宅:20万円/戸
※上の補助額に20万円/戸を加算。加算は平成23年度まで
国から補助金加算(平成22年度限り)
戸建住宅・共同住宅とも1戸当たり補助金最大30万円を加算します。
※予算に限りがあります

4耐震改修工事(市) 工事に応じた額を補助
(工事費:補助金額)
150万円未満:20万円
150万円以上300万円未満:25万円
300万円以上:30万円
1市が耐震診断員を派遣します
2③国、県から補助金を支出します
4市が補助金を支出します

フェニックス共済

自然災害から住まいと家財を守る

区分	負担金	被害認定	給付金
住宅所有者	年額5,000円	半壊以上	最高600万円
マンション共用部分※1	年額2,400円	半壊以上	最高300万円
家財※2	年額1,500円	床上浸水以上	最高50万円

※1 負担金・給付金ともに住戸数をかけた額となります
※2 住宅所有者加入と同時加入の場合、負担金は500円割引となります。また賃貸や借家にお住まいの人も入れます

加入されましたか?
住宅をお持ちの人 住宅再建共済制度では年額5,000円で最高600万円を給付
住宅にお住まいの人 家財再建共済制度では年額1,500円で最高50万円を給付
助兵庫県住宅再建共済基金 ☎078-362-9400(平日9:00~17:00)
※加入申込書は、市役所総合窓口センターにも備え付けています

メンテナンスフリー

自動車は決して、メンテナンスフリーじゃないです。大切に長く付き合う為には、必ず点検修理が必要です。そんな時、お客様の心強い味方になるのが「黄色い看板が目印」の認証整備工場です!!

兵庫自動車整備振興会 南あわじブロック

プロの証 近畿運輸局長認証

自動車分解整備事業

淡路島福祉会 介護員養成研修(2級課程) 指定番号:淡路(洲健)第10-12-05号

受講生募集

・日 程 2月2日(水)～4月16日(土)
・講義演習 平日の夜間約2～4時間
・介護実習 昼間の5日間

・募集人数 30人
・場 所 特別養護老人ホーム翁寿園
・受講料 66,800円(諸費用込み)
・申込締切 1月25日(火)
※詳しくは、お電話ください

社会福祉法人淡路島福祉会 第2やすらぎ事業所 南あわじ市神代地頭方 943-4 TEL 0799-42-7012



募集

「放課後子ども教室」活動支援員の登録と有償ボランティア

内容 放課後、公民館等で児童の居場所(遊び場)を確保し、一緒に遊んだり、宿題等のお世話をする

公営住宅入居者

政令月収15万8千円以下対象(小学校就学前の子どものいる世帯等は21万4000円以下)

「児童保育」の利用者

昼間保護者がいない家庭の小学校低学年の児童を放課後にお預かりします。4月から年間利用者(中途退所可)の申し込みを受け付けます。

阿那賀団地(阿那賀)

2戸、B棟104号・302号、3DK、単身不可、平成2年度建築。

さくら台団地(賀集八幡南)

1戸、やえ棟1・2号、3DK、単身不可、平成10年度建築。

共通事項

申込締切日 1月14日(金) 公開抽選日 1月25日(火) 午前10時。西淡保健センター

スキーツアー参加者

対象 ハッピーマジック会員等(独身男女30人程度) 日程 2月19日(土)~20日(日)

新鮮な野菜・魚介類の販売

「地産地消」の直売所 開催日時 毎月第4日曜日 午前9時~正午

身体障害者訓練生

対象 身体に障害のある求職者など 募集科目 ①パソコンC ②パソコンCAD科 ③ビジュアルデザイン科 ④情報サービス科(各1年制)

ソフトバレーボール大会

日時 2月6日(日) 午前8時30分~

ご案内

灘黒岩水仙郷周辺の美化活動

日時 1月19日(水) 午前8時~約1時間。雨天中止 集合 灘黒岩水仙郷入口

まなび資金利子補給

対象者 ①~③をすべて満たす ①高校卒業以上で、23年4月から修学年限2年以上の教育を受ける学生の保護者 ②市内に3年以上在住

ふれあいカレンダーを発行

ふれあいカレンダーを作成し、自治会等を通じて各家庭に配布しました。地元の小生の写真が掲載されているほか、子どもが作成した人権標語も数点掲載されています。

淡路農林水産祭

日時 1月15日(土) 午前10時~午後3時

淡路障害者就業・生活支援センター移動相談

日時 1月21日(金) 午後1時30分~3時30分

淡路障害者就業・生活支援センター移動相談

日時 1月21日(金) 午後1時30分~3時30分

1月の無料相談 法律相談(先着9人) 内容 市顧問弁護士による相談 日時 12日(水)・25日(火) 13:30~16:30

行政相談 内容 行政相談員による相談 日時 13日(木) 13:30~15:00

消費生活相談 日時 毎週月~金曜日(年始休業) 9:00~12:00、13:00~16:00

教育相談 内容 保護者等の教育問題に対する相談 日時 17日(月) 13:00~15:00

司法書士会による相談(無料登記・法律相談、予約不要 ※先着順) 日時 18日(火) 10:00~12:00

行政書士による相談(先着3人) 内容 農地法・相続・契約関係 日時 11日(火) 13:30~15:30

女性問題相談(家庭内暴力、セクハラなど) 内容 女性の相談員による面接相談 日時 21日(金) 13:00~16:00

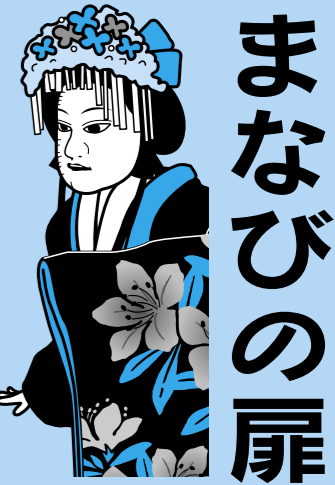
こころのケア相談 内容 こころの悩みや病気に関する相談 日時 7日(金) 14:00~16:00

住宅の耐震相談会 内容 住宅の耐震診断・改修などの相談 日時 26日(水) 13:30~15:30

淡路障害者就業・生活支援センター移動相談 日時 1月14日(金) 午後1時30分~3時30分

淡路障害者就業・生活支援センター移動相談 日時 1月14日(金) 午後1時30分~3時30分

淡路障害者就業・生活支援センター移動相談 日時 1月14日(金) 午後1時30分~3時30分



まなびの扉

玉青館多目的室 オープニングセレモニー

▽日時 1月9日(日)
午前10時

▽内容 『多目的室』のオープンを記念して、直原玉青画伯の映像資料の鑑賞会と先着100人に無料で抹茶を振舞います。

※1月30日(日)まで、「館蔵品展Ⅳ」を開催しています。

◎玉青館 ☎36・2314

でまえ児童館

100円クッキング

▽内容 ちらし寿司&季節の和菓子づくり

▽日時 1月9日(日)
午前9時30分

▽場所 南淡公民館調理室

▽対象 小学生

▽参加費 100円

▽持ち物 お弁当箱・水筒・お箸・エプロン・三角巾・お米1合

▽定員 30人

▽申込期間 1月4日(火)～6日(木)

働く婦人の家

▽申込先 児童館

※申込用紙は、市ホームページからダウンロード
この事業は、歳末たすけあい配分金が財源です。

◎児童館 ☎52・3999

◆プロが教える魚料理

▽内容 初めての「さしみ」ができる

▽日時 1月19日(水)
午前10時

▽場所 働く婦人の家

▽講師 「万代」店長

▽定員 20人※材料費実費

▽持参品 さしみ包丁

▽申込期限 1月12日(水)

◎働く婦人の家 ☎43・2326

淡路人形芝居の三番叟奉納



▲三番叟の奉納

淡路人形芝居復活公演

▽日時 1月8日(土)
午後6時～※入場無料

▽場所 三原公民館

▽内容 ①人間国宝の鶴澤友路氏・竹本駒之助氏の対談

②「仮名手本忠臣蔵 二つ玉

「淡路人形芝居の主役たち」 8月中旬まで

◎淡路人形浄瑠璃資料館
☎43・5037

公民館等

- 働く婦人の家 ☎43-2326
- 緑公民館 ☎44-3008
- 西淡公民館 ☎37-3028
- 三原公民館 ☎43-5038
- 南淡公民館 ☎50-3048
- 松帆地区公民館 ☎36-2137
- 湊地区公民館 ☎36-2055
- 津井地区公民館 ☎38-0201
- 丸山地区公民館 ☎39-0210
- 阿那賀地区公民館 ☎39-0011
- 伊加利地区公民館 ☎39-0567
- 西淡志知公民館 ☎36-5526
- 榎列公民館 ☎42-2393
- 八木地区公民館 ☎42-5956
- 市地区公民館 ☎42-5957
- 神代地区公民館 ☎42-5958
- 三原志知公民館 ☎42-6343
- 賀集地区公民館 ☎54-0331
- 北阿万地区公民館 ☎55-0055
- 潮美台地区公民館 ☎52-0430
- 阿万地区公民館 ☎55-0046
- 灘地区公民館 ☎56-0001
- 沼島地区公民館 ☎57-0001

65

ぶんかざい 南あわじの文化財



▲ウミウが留まる岩場は、白い糞で帯が白く染まります

ウミウは、国内では北海道と本州北部の太平洋岸の岸壁や岩礁で繁殖し、冬期は本州中部以西に移動して越冬します。

沼島周辺の海域には、昔から多数越冬しており、特に上立神岩の西側から仏堂に至る約300mに渡る岸壁が、生息地の中心となっています。兵庫県下では、ウミウの飛来地として家島群島や但馬海岸の岩礁地帯などが知られていますが、沼島海岸のような集団渡来地は非常に少なく、とても貴重であることから昭和46年に兵庫県指定重要文化財に指定されています。

埋蔵文化財ミニ展示8

▽内容 榎列下幡多に位置するおのころ島遺跡で出土した古代から中世にかけての土器などの展示

▽期間 2月中旬まで

▽場所 西淡公民館

まちづくり講座

▽内容 講演「熊野信仰と論鶴羽権現」～論鶴羽古道を歩く～(武田信一氏(淡路地方史研究会会長))

▽日時 1月8日(土)
午後2時～4時

◎埋蔵文化財調査事務所
☎42・3849

●まんがで学ぶ 故事成語

八木 章好著/榊原 唯幸まんが(国土社)



伝説・寓話や歴史など、昔から伝わっている物語をもとにした熟語・慣用語である「故事成語」には、昔の人の知恵がギュッとつまっています。故事成語の意味や使い方を楽しい絵やまんがでわかりやすく紹介します。

●疲れない体をつくる免疫力
安保 徹著(三笠書房)

●ドントウォーリー!ピーハッピー!!

松岡 修造著(光文社)



人を応援することを生き甲斐とする松岡修造が、全国の女性から特設投稿サイトに寄せられたさまざまな悩みや迷いに答え、毎日を前向きに過ごすための「生き方」「考え方」を綴った熱い本。

●チポリーノの冒険
ジャンニ・ロダリー作(岩波書店)
南淡図書館 ☎53-0234

●足裏をもむと健康になる

大谷 由紀子著(PHP研究所)



足裏は全身の縮図。各部位に対応するゾーン(反射区)を刺激することで心身を調整し、本来持っている自然治癒力を高めるゾーンセラピーを紹介。足裏のむき方も説明する。『LingKaran』連載に加筆し、単行本化。

●母と子の読み聞かせ世界のお話120
内田 伸子監修(ナツメ社)

●やさいむらのなかまたち 冬

ひろかわ さえこ作(偕成社)



はずかしがりやのにんじんさん、いつもぼーっとしているごぼうくん、とってもなきむしのながねぎさん…。じんわりなかまが勢ぞろい!冬に美味しいやさいをイラストとともに紹介する、おもしろくわいさいの本。

●農家直伝 豆をトコトコ楽しむ(農文協)
三原図書館 ☎43-5037

みんなの図書館

☆開館時間/9:30~19:00
ただし、日曜日・祝日は、17:00まで
(緑・西淡公民館図書室は土曜日も17:00まで)
☆休館日/月曜日・祝日の翌日・月末整理日(平日)

●1月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						①
②	③	④	5	6	7	8
9	10	⑪	12	13	14	15
16	⑬	18	19	20	21	22
23	⑭	25	26	27	⑯	29
30	⑰					

※○はやすみです

南あわじ市文化体育館

初回トレーニング講習会 受講者募集

トレーニングルームを利用する場合、初回のみ講習会を受講していただきます。

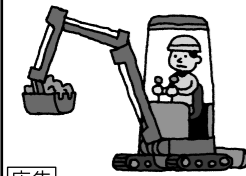
- 対象者 16歳以上の人
- 受講料 500円(市内)
※次回利用より200円(市内)
- 定員 6人(予約制)
- 講習時間 約1時間30分

月日	曜日	第1講習時間	第2講習時間
1月20日	木	16:00~19:00	~
1月29日	土	10:00~13:00	~

- 子ども連れの受講はできません。
- 市内スポーツセンターの利用できない日(休館日)
1月1日・2日・3日・11日・17日
24日・31日
◎文化体育館 ☎50-5077

「親切・丁寧・安心・適正」の解体工事はお任せください!!

小さな小屋からビルまで、どんな建物でも解体します。



お気軽にご相談を...

松井開発運輸(株)

南あわじ市湊1354 TEL 0799-36-5078

1月の健康カレンダー

● 愛育班活動

内容	日曜日	時間	場所
愛育班活動	20 木	11:00～	沼島総合センター

● A型リハビリ教室

内容	日曜日	時間	場所
機能訓練を必要とする人を対象(要予約)	28 金	10:00～12:00	緑保健福祉センター

● 健康相談

内容	日曜日	時間	場所
生活習慣病相談、栄養相談、血圧測定、体脂肪測定など	7 金	9:00～10:30	三原保健センター
	12 水		緑保健福祉センター
	17 月		西淡保健センター
	24 月		南淡福祉保健センター

● 運動教室

内容	日曜日	時間	場所
エアロビクス・ストレッチ体操(要予約)	27 木	13:30～15:00	南淡福祉保健センター

● 個別健康教室

内容	日曜日	時間	場所
糖尿病予防教室	7 金	8:40～11:30	三原保健センター
糖尿病要注意者で、64歳までの人が対象。(月1回、要予約)	12 水		緑保健福祉センター
	17 月		西淡保健センター
	24 月		南淡福祉保健センター

● 乳幼児健康カレンダー

内容	日曜日	受付時間	場所
強い歯・幼児フッ素塗布(19年10月・20年4月生)	7 金	13:00～13:15	
2歳児歯科健診(20年10月生)	21 金	13:00～13:15	緑保健福祉センター
母親学級	20 木	13:15～13:30	
遊びの教室	13 木	9:30～(予約制)	
発達支援相談	13 木	13:30～(予約制)	
育児相談(21年11月生)	5 水	13:00～	西淡保健センター
(22年6月生)	12 水		南淡福祉保健センター
	19 水		緑保健福祉センター
	26 水		三原保健センター
3歳児健康診査(19年12月生)	18 火	12:30～12:45	
1歳6か月児健康診査(21年6月生)	14 金	12:30～12:45	
10か月児健康診査(22年3月生)	11 火	12:30～12:45	緑保健福祉センター
4か月児健康診査(22年9月生)	25 火	12:30～12:45	
食育講座赤ちゃん栄養サロン(22年8月生)	27 木	9:45～10:00	

※各教室・相談のお問い合わせは、健康課(☎44-3004)まで

時間外診療病院

曜日	病院名	曜日	病院名
月	平成病院	木	翠鳳第一病院
火	平成病院	金	中林病院
		土	翠鳳第一病院
水	中林病院	平日18:00～23:00	
	南淡路病院	土曜13:00～23:00	

休日応急診療所(広域消防南淡分署☎53-1536)

診察日	9:00～16:30	19:00～22:30
1月1日(土)	浦瀬 巖 医師	穀内 勇夫 医師
1月2日(日)	大鐘 稔彦 医師	畑田 卓也 医師
1月3日(月)	穀内 勇夫 医師	斉藤 雅文 医師
1月9日(日)	真野 博文 医師	高田 育明 医師
1月10日(月)	宮崎 美枝 医師	穀内 純江 医師
1月16日(日)	村野 謙一 医師	鈴木 俊示 医師
1月23日(日)	浦瀬 巖 医師	平山 毅 医師
1月30日(日)	大鐘 稔彦 医師	富本 喜文 医師

休日小児救急診療(県立淡路病院)

診察日	担当医師	備考
1月1日(土)	田中 一宏 医師	
1月2日(日)	富本 康仁 医師	
1月3日(月)	奥村 司 医師	
1月9日(日)	富本 康仁 医師	受診前に電話をおかけください。☎23-2700
1月10日(月)	奥村 司 医師	担当医は都合により変更になることもあります。
1月16日(日)	大橋 明 医師	
1月23日(日)	田中 一宏 医師	
1月30日(日)	平山 毅 医師	

● 特定保健指導 (YK教室)

内容	日曜日	時間	場所
「自分の消費カロリー・摂取カロリーのバランスを知らず体重・腹囲・血圧測定(要予約)」	31 月	14:00～15:30	南淡福祉保健センター

● いずみ会リーダー養成講座

内容	日曜日	時間	場所
食生活改善推進リーダー養成(要予約)	20 木	10:00～12:30	三原保健センター

特定保健指導

やせてきれいになる YK教室

特定健診の結果、メタボとその予備群と診断された人の教室を10月から開催しています。食事や運動を参加者の皆さまと話し合いながら進めています。昨年度は、参加者16人中12人に腹囲1cm以上または体重1kg以上減の変化がありました。

☎健康課☎44-3004



- Aさん「体重を1kg減らすには、相当苦労があるねん」
- Bさん「1日の食事の中で、あんまり食べてないように思っていたんです。カロリーをみると、こんだけになるのか」
- Cさん「いかによく食べているかわかりました」

母子健康手帳

平成23年4月1日以降は健康課で交付します

これまで総合窓口センターで行っていた母子健康手帳の交付場所を4月以降健康課(緑保健福祉センター内)に変更します。

☎健康課☎44-3004

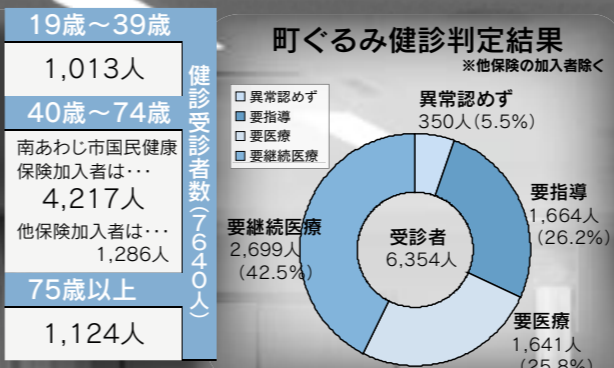
● 阿波踊り体操(いずみ会主催)

内容	日曜日	時間	場所
阿波踊り体操	6 木	10:00～	緑保健福祉センター

メタボは5人に1人

※がん検診者除く
今年度の町ぐるみ健診の結果がまとまりました。「異常を認めず」の人は、全体でわずか**5.5%**でした。メタボリックシンドローム(以下、メタボ)とその予備群は「5.0人に1人」(「男性3.0人に1人」「女性10.2人に1人」となりました。

☎健康課☎44-3004



メタボ判定

(南あわじ市国民健康保険加入者40～74歳4,200人)

※4,200人は保険異動者、生活保護者17人を除いた人数

性別	人数	割合
男性	346人	18.8%
女性	151人	6.4%

メタボ予備群

性別	人数	割合
男性	266人	14.5%
女性	81人	3.4%

※()内は、男性1,839人、女性2,361人に対するもの

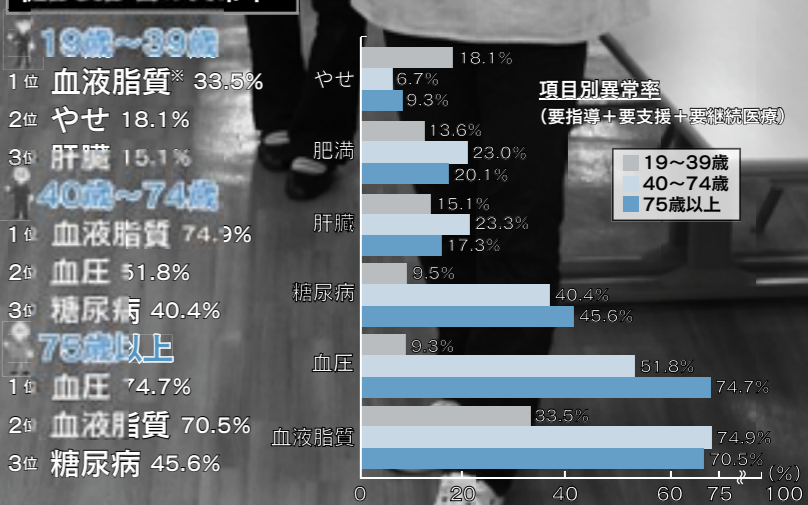
市では健診結果に基づいて一人ひとりに合ったアドバイスを行っています。毎日の健康を維持するためにも保健センターをぜひご利用ください!

町ぐるみ健診 集計結果

受けて安心「まちの健診」
自覚症状のない生活習慣病を健診で見つける

おへそ周り男性85cm以上、女性90cm以上がメタボの基準

健診受診者の異常率



健診結果、見ただけになっていませんか?

健診結果はご自身の健康状態を知らせてくれます。一度じっくりと健診結果に目を通してみてください。健診結果が「要医療」「要精密検査」になっている人で、受診がまだの場合はお早めに受診してください。

生活習慣、見直してみませんか?

不健康な生活習慣(運動不足、喫煙、過飲酒、ストレス過剰、睡眠不足など)で引き起こされる病気を生活習慣病といいます。高血圧症、糖尿病、脂質異常症、肥満症などの病気です。これらは普段の生活習慣を見直して改善することで、病気を予防し発症を遅らせることができます。いま一度ご自身の生活習慣を見直し、できることから始めてみませんか。気づいたときがチャンスです。

※血液脂質とは、LDL(悪玉)コレステロール、HDL(善玉)コレステロール、中性脂肪のことで

●催し (①・③ママ広場、②親子広場)

行事名	日時	内容
①ままカフェ(パ ブルバスづくり)	13日 14:00~15:00	働く婦人の家、500円、子ども用 お茶持参
②お正月あそび	17日 10:30~11:30	働く婦人の家、200円、お手ふ き・お茶持参
③フラワーアレンジ メント(コサージュ)	24日 10:30~11:30	働く婦人の家、1,500円、はさみ 持参



出前広場せいだんの様子。出前広場では親子同士のふれあいや子育てに関する悩みや相談など話せる場として利用されています(12月15日)

子育て広場

お正月は、凧揚げ・こま回し・羽子板あそびなど昔ながらの遊びに挑戦してみたいかでしょうか。17日には、センターで「お正月あそび」のイベントを開きます。一緒に楽しみましょう。

●出前ひろば (公園感覚の自由あそびの広場、申込不要)

ひろば名	1月の開設日	場所	時間
みどり	5,7,12,14,19,21,26,28	緑保健福祉センター	10:00
せいだん	6,11,13,18,20,25,27	西淡保健センター	~
みはら	5,7,12,14,19,21,26,28	働く婦人の家	11:30
なんだん	6,11,13,18,20,25,27	南淡公民館	

●年齢別ふれあいひろば

ひろば名	対象	開催日	時間	場所	持参
ひよこ	0歳児	19日	13:30~	緑保健福祉センター	バスタオル
りす	1歳児				
うさぎ	2歳児	31日	10:30~	働く婦人の家	100円、はさみ、のり、お茶
ぞう	3歳児		11:15		

●自由あそびのコーナー (平日9:00~16:00)

場所	内容
働く婦人の家	常設の遊びのコーナー(ふれあいプレイルーム) 自由な時間に親子で遊ぶことができます

わんぱく塾「リトルファーマーズ」

わんぱく塾「リトルファーマーズ」では、子どもに農業に対する興味や収穫の喜びを学んでもらおうと年6回、農業体験を行いました。農業を通じて、ものづくりの大変さと大切さ、楽しさを学んでもらおうという狙いもあります。

野菜や芋の苗植え、即売体験、また田植えや稲刈り、収穫した餅米を使つての餅つき体験など、地域の人に指導を受けながら多くの体験を行いました。自ら収穫したものを売ったり食べたりしているとき、子どもたちは生き生きとし、最高の笑顔で溢れていました。

圃生涯学習文化振興課 ☎ 37-3020



▲リトルファーマーズに参加した子どもたちは、食物の生産から販売までを体験することによって、農業の大変さ、食の安全について学びました

ま ち の 動 き

- 人口 51,691人(前月比-40人)
- (男) 24,938人(前月比-18人)
- (女) 26,753人(前月比-22人)
- 世帯数 18,560世帯(前月比+9世帯)

※平成22年12月1日現在

結婚 いつまでもお幸せに

夫氏名(地区)	妻氏名(地区)	届出日
杉田 雅文(市)	長谷川早苗(松帆)	11月21日
池田 一輝(福良)	原田 資子(洲本市)	11月22日
岡山 博樹(阿万)	大河内佐知(洲本市)	11月22日
飛田 直幸(福良)	大西 量子(賀集)	11月22日
脇村 徹(広田)	加藤亜弥香(福良)	11月22日
澤田 将志(福良)	橋本奈緒美(賀集)	11月25日
中野 佑斗(淡路市)	柏木 里香(市)	11月25日
岡 正典(洲本市)	神谷 実那(洲本市)	11月28日
長瀬 直己(倭文)	飛田 美香(福良)	11月28日
中田 宏明(榎列)	堀 紀子(阿那賀)	12月1日
武田 真弥(榎列)	菅 亜由美(洲本市)	12月7日
木村 聡伺(淡路市)	片井 恭香(福良)	12月9日

死亡 お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	地区	死亡日
奥濱きよみ	80	阿万	11月15日
栗林 正守	84	賀集	11月16日
榊原 敏夫	78	灘	11月16日
山脊 佳子	76	福良	11月16日
岡本 重利	71	阿万	11月17日
平山しな子	80	灘	11月17日
前田 仁	80	八木	11月17日
池上貞巳子	87	神代	11月18日
奥井こずゑ	100	賀集	11月18日
坂本やゑ子	87	広田	11月19日
向江美代子	84	市	11月19日
大塚 亀次	71	志知	11月20日
沼田はるゑ	94	神代	11月20日
源 はなゑ	96	松帆	11月20日
森 きくみ	97	阿万	11月20日
入谷 吉久	90	神代	11月21日



氏名	年齢	地区	死亡日
萩原 孝至	83	湊	11月21日
吉田 隆	42	沼島	11月21日
柏 きよ子	74	賀集	11月23日
亀井 明	81	市	11月24日
坂東源次郎	64	福良	11月26日
青山 政仁	49	松帆	11月27日
藤原あさゑ	96	倭文	11月27日
伊藤 豊	67	榎列	11月28日
黒田 久男	85	福良	11月28日
不藤 吉文	76	広田	11月28日
木村とみ子	85	沼島	11月29日
栗林 幸子	79	賀集	11月29日

お詫びと訂正

平成22年11月1日現在の「まちの動き」に誤りがありました。お詫びして再掲載します。
●人口 51,731人(男 24,956人 女 26,775人)
●世帯数 18,551世帯

出生 はじめまして、すこやかに

赤ちゃん	性別	保護者	地区	出生日
南 心々奈	女	勇 生	倭文	11月6日
清水 紗英	女	章 文	伊加利	11月8日
白石穂多瑠	女	正 道	賀集	11月8日
土井 颯人	男	勤	神代	11月10日
高橋 鞠	女	大 輔	シガール	11月12日
橋 周	男	真	倭文	11月14日
加藤 潤	女	公 海	賀集	11月16日
林 真翔	男	大 典	広田	11月18日
大松 楓太	男	秀 明	神戸市	11月19日
天羽りのん	女	秀 和	福良	11月20日
以頭 杏奈	女	昌 樹	広田	11月22日
垣脇 汐里	女	直 也	阿万	11月22日
田浦 諤	女	勝 司	湊	11月23日
豊田 結萌	女	辰 巳	松帆	11月25日
中野 伶之来	女	裕 浩	広田	11月26日
竹内 咲良	女	俊 喜	北阿万	11月27日
廣田 頼人	男	栄 二	広田	11月28日
楠 水恵	女	宏 茂	志知	11月29日
内海 萌	女	信 二	福良	11月30日
神島 啓太	男	和 也	市	12月7日



※12月号の正解は③「ハッピーマジック」です。41通の応募がありました。

広報クイズ

コンテナに乗るアンゴラヤ

ギの「ウララ(4歳)」が今、イングランドの丘で密かに人気を集めています。体長約1mのアンゴラヤギは、トルコなどで見られ、羊のような毛並み特徴。繊維が長く、光沢のある柔らかい毛は、モヘア織りの原料になっています。さて、このヤギの名前は、トルコの首都「アン○○」の旧称アンゴラに由来しています。○○に入るカタカナ2文字は?

(上)コンテナに乗るウララ(左)コンテナの上で餌をもらう(右)飼育係の田中智之さんと一緒に正解者の中から抽選で5人の方に、図書カード1,000円分をプレゼント!(当選は発送をもって発表にかえさせていただきます)

■応募方法 (全回答必須)

- ①クイズの答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤広報または南あわじ市に対するご意見・ご感想をお書きの上、情報課までご応募ください。

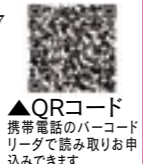
■応募メ 1月11日(火) ※消印有効

〒656-0472 南あわじ市市善光寺 18-27

南あわじ市役所情報課広報クイズ係 宛

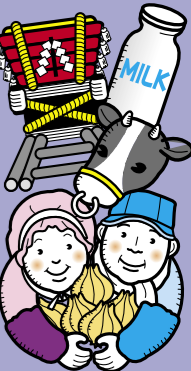
(メールの場合、件名に「広報クイズ」と記載)

kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp



▲QRコード 携帯電話のバーコードリーダーで読み取りお申込みできます

地域の催しや明るい話題などが
ございましたら、気軽に広報係
までご連絡ください。
☎43・50003(情報課)



南淡漁協「阿万直売所」がオープン

新鮮な水産物を販売



▲南淡漁協の漁師が販売します。「旬の魚をぜひ食べて」と話します



▲地元の人たちも魚を買い付けにきます

獲れたてで新鮮な水産物を販売する南淡漁協「阿万直売所」が11月20日、阿万港船溜り(阿万塩屋町)にオープンし

ました。販売するのは、阿万・灘港で水揚げされた水産物。アオリイカやメイタガレイ、タチウオなど、旬の魚を店頭に並べています。阿万に魚屋がなかったことから、地域

の意見を受けての漁協の取り組みと話す南淡漁協の北本勝信さんは、「鳴門海峡の速い潮流でもまれた天然の活け魚をウリにしています。活きた魚をその場で絞めて、安い値段で提供します。鮮度と旨さは間違いありません。まずは食べてみてほしい」といいます。

※阿万直売所の営業は、毎月第2・4土曜日、午前9時～正午

南あわじ産米麺開発

米粉を独自の製法で麺に仕上げる

食品製造卸売会社井上商店(広田)が100%南あわじ産の米粉を使った麺を生産しています。同商店は麺やうどんの製造業者。3年前から米麺の開発に取り組み、粉に粘りが出るよう植物性添加物と、麺がボロボロに折れるのを防ぐように糖類を加え工夫

しました。昨年9月に麺が完成し、現在は島内のサービスイリアで販売されたり、業務用としてホテルで利用されています。井上賀夫社長(広田)は、「この米麺を食べて淡路米特有のもちもちと



▲米粉麺は厚さ1.8mmの平麺で3分弱で茹で上がります

した食感と後味の甘さを味わっていたきたい。今後お湯をかけただけですぐ食べられるような米麺を開発したい」と話していました。

飛躍の年へ、願いを込めて製作

兎の干支瓦



▲「卯」と「招福」の文字に金箔を塗った特別製の製品も含め4種類が販売されています

瓦製造会社(株)ミハラ(津井)では、今年の干支である兎を模った「干支瓦」を出荷し

ています。同社は、干支瓦の製作を始めて16年目。製造は昨年7月から年末にかけて行われました。粘土を成型し焼き上げ、製品に仕上げるまで1か月を要します。特産のいぶし瓦のPRも兼ね、約1000個が販売されています。大きさは直径12cmの円形で、重さが400g。3匹の兎の周



▲上薬を塗り、いぶし瓦独特の光沢を出します

嶋本宏信社長(津井)は、「兎のように飛躍し、不景気を乗り越えてほしいです。飾物に利用していただき、淡路瓦伝統のいぶし瓦の輝きや色合いを楽しんでもらえれば」と話していました。

りに幸運を運ぶクローバーがデザインされ、お歳暮や贈答品としてよく購入されています。

永田家住宅、国登録有形文化財

歴史的景観形成に重要な役割を果たす

永田秀一さん所有の住宅(倭文長田)が国の登録有形文化財に登録されます。永田家住宅は、明治中期に建てられた淡路の近世民家形式を伝える大型住宅で、敷地は東西約54m、南北約80m、面積が約4320㎡です。登録の対象となったのは、主屋、離れ座敷、池石積、家具蔵など9件。主屋は木造2階建てで、一部に柱を取り外せる部分があり、大広間とし

て利用できる工夫がされています。離れ座敷は開放的な造りの接客施設で、屋根は寄棟造りです。前面にある石積み池側に洋風の木製すり付きの濡縁が張り出されており、風情を醸し出しています。どの建物にも淡路瓦を使用し、重厚な屋敷の景観



▲屋敷中央に位置する主屋



▲手前が離れ座敷で奥が主屋。離れ座敷の室内から池で、釣りを楽しむことができる造りとなっています

を作り出しているなどとして登録されます。登録はイングリッドの丘にある「くまの館」に次いで市内で3件目となります。

沼島・灘・阿万の子どもが交流

レゴブロックで遊ぶ

ぬしま・灘・阿万保育所(園)と沼島小学校、沼島中学校の子どもたち54人が12月9日、沼島総合センターでレゴブロックを使った遊びを楽しみました。想像上の動物をブロックで考え、動物園などを作って交流しました。沼島と灘では、園児も少数なことから、互いの交流や大勢で遊ぶ機会を積極的に取り入れています。子どもたちが、豊かな創造力と個性を発揮しながら、集団の中で一緒になって遊ぶ喜びやコミュニケーションを培っていきけるよう取り組んでいます。



▲社会福祉協議会の助成を受け、講師を招いてレゴブロックを使って交流しました

オニオンチップスを開発

淡路島たまねぎ100%使用

商工会有志でつくる淡路島オニオンキッチン(野水直哉代表)が、淡路島たまねぎで商品開発した「オニオンチップス」を11月から「道の駅うずしお」と「うずの丘 大鳴門橋記念館」で販売しています。11月30日には、その味を知ってもらおうと市立小中学校と幼稚園の約5,000人にプレゼントしました。チップスは、玉ねぎそのものが感じられるよう繊維を生かしているのが特徴で、全国商工会連合会の「むらおこし特産品コンテスト」で最優秀賞にあたる経済産業大臣賞を受賞しました。



▲試食する辰美小学校の児童。チップスは1袋(15g)252円(税込)

おめでとう

瑞宝双光章を受章

高田 豊貴さん(神代)



▲叙勲額を手取るご夫妻(受賞者は左)

教育の分野で永年の功績が認められ秋の叙勲「瑞宝双光章」を受章されました。

全国道府県対抗中学バレーボール大会出場

◆兵庫県選抜チーム

喜田 亜梨沙さん(三原中)

刑部 愛理さん(三原中)

森本 美咲さん(辰美中)

民生委員児童委員表彰・感謝状

◆全国民生児童委員連合会長表彰

梶井 正子さん(福良)

◆兵庫県民生児童委員連合会長感謝状

土井 恵子さん(賀集)

片井 邦夫さん(福良)

全国体育指導委員優良団体表彰

南あわじ市体育指導委員会

全国明るい選挙啓発ポスター会長賞受賞

橋本 桃佳さん(市小)



▲賞状を持つ橋本さん

兵庫県技能顕功表彰

榎本 茂さん(神代)

社会を明るくする運動作文コンテスト

◆兵庫県知事賞

平池 花音さん(倭文中)

兵庫県知事感謝状

◆シルバー人材センター事業推進

川上 昇さん(広田)



▲前南あわじ市シルバー人材センター理事長の川上昇さん

南あわじ市水産まつり

◆日時 **1月23日(日)9:00~販売開始**

※10:00~12:00の振舞いは、なくなり次第終了

◆内容 魚介類の販売及び振舞い・豊漁祈願餅まき大会・稚魚放流

◆場所 福良漁協前

圃水産振興課 ☎37-3013

■振舞い

福良漁協=てっさ、南淡漁協=アオリイカの

天ぶら、南あわじ漁協=タコ・ワカメのしゃぶ

しゃぶ、湊漁協=アジ・タチウオの天ぶら

うずしお朝市も同時開催します!



南あわじ市ふれあい文化芸能祭

芸能部門

◆日時 **1月30日(日)9:00~17:45**

◆内容 優雅な舞、心踊る音楽!ぜひご来場ください

◆場所 三原公民館

カラオケ部門

◆日時 **1月29日(土)12:30~**

◆場所 三原公民館

展示部門

◆期間 **1月26日(水)~2月2日(水)**

◆内容 手工芸=緑公民館、書道・盆栽=三原公民館

写真=西淡公民館、絵画=南淡公民館

圃南あわじ市文化団体連絡協議会事務局

(生涯学習文化振興課内 ☎37-3020)



募集

Final ありがとうで未来に続く道...

淡路島うずしおマラソン全国大会

◆日程 **2月20日(日)雨天決行**

◆コース 南淡路うずしおライン※スタート・ゴールは福良小学校

◆種目 ①ハーフマラソン②10km③5km④2km

※陸連登録者、性別、年齢等で部門分け

※ファミリーの部(子ども3歳以上)もあり

◆参加費用 一般3,000円、高校生以下小学4年生以上2,000円
ファミリー1,000円

※記念品、傷害保険料を含む

◆申込方法 総合窓口センター、出張所等に備付けの申込用紙に
必要事項を記入の上、参加費を添えて郵便局または
大会事務局へ

◆申込締切 1月14日(金)



圃《申込に関すること》

大会事務局エントリーセンター

☎0794-70-8200

《大会に関すること》

大会事務局(市役所西淡庁舎)

☎53-1212

生涯学習文化振興課 ☎37-3020

募集

淡路島うずしおマラソン全国大会

最終ランナーのボランティア

◆日程 **2月20日(日)雨天決行**

◆コース 南淡路うずしおライン※スタート・ゴールは福良小学校

◆募集 参加ランナーの最後尾を走るランナーを募集

①ハーフ(3時間30分の時間制限あり)

②10km(1kmを7~8分で走れる人)

③5km・2km(1kmを10分で走れる人)の各1人

◆申込締切 1月11日(火)

圃大会事務局 ☎37-3020



榎

列小榎列

(えなみこえなみ)

「正保国絵図」に村名がみえる。大榎列、小榎列、西川村の産土神である府中八幡神社がある。この神社の祭には、田楽の遺風と伝える「ささら踊」があり、田楽免という小字がある。

る。東部に県道うずしおラインが通っている。

約3000人の人名掲載(旧町議会議員、農業委員、各種行政委員等)

圃編集事務局

市長公室 ☎43・5002

は、明治十年、大榎並、小榎並、西川村が、合併して新村名を古代の榎列郷を採って榎列村と

は、大榎並村の方が、村高がやや大きかったからであろう。榎並が榎列と書き改められたのは、明治十年、大榎並、小榎並、西川村が、合併して新村名を古代の榎列郷を採って榎列村と

*村高：江戸時代、年貢・諸役負担の基準となった村の田畑・屋敷などの総石高

榎

列大榎列

(えなみおえなみ)

江戸期の大榎並村に当たる。東部を三原川が北流する。「正保国絵図」に村名がみえる。中世の「多なみ」と呼ばれる集落が二つに分けられ、北部が大榎並村、南部が小榎並村となったのは、慶長十六年(1611)の池田藩検地であったと考えられるが、その検地帳がないので明確ではない。大榎並と小榎並の村名は、大榎並村の方が、村高がやや大きかったからであろう。榎並が榎列と書き改められたのは、明治十年、大榎並、小榎並、西川村が、合併して新村名を古代の榎列郷を採って榎列村と

村高が大きい：した時からである。大榎列、小榎列村に跨って中村という小字村に分割されたことを示している。溝跨地蔵は、中村の地蔵ともいわれていた。「味地草」によれば、溝跨地蔵のお堂の地は大榎列村に属するが、小榎列村が祭ると書いてある。松帆志知川にまたがる小字雨流には古墳時代の居住跡、墓域、水田跡が発見された遺跡がある。古代の大和朝廷の屯倉が置かれたという屯倉神社がある。

『続三原郡史』

地名の由来

その19

郡史の拾い読み 知っておきたい...

